

## 令和5年度科学研究費助成事業【研究活動スタート支援】の公募について

応募の詳細は、各講座等責任者宛て文書を配付いたしますのでご確認ください。

### 【科研費ワーキンググループ委員による研究計画調書の確認について】

科研費獲得に向けた取り組みとして、「科研費採択率向上のためのワーキンググループ」で申請書類の内容を確認し、必要に応じて助言いたします。提出締切等の詳細は、3月3日（金）以降にお知らせいたしますので、研究計画調書の事前確認を希望される研究者は、研究支援課研究支援係（PHS 8378・4050）へご連絡ください（提出締切は、4月6日～10日頃を予定）。

### 【学内提出（送信）期限】令和5年4月20日（木）

#### 【提出書類】

##### ●研究計画調書（片面印刷で1部）

- ・研究計画調書は次の2つから構成されます。

〔前半部分〕電子申請システムにより、応募情報(Web入力項目)を入力  
作成・入力要領は[こちら](#)。

〔後半部分〕添付ファイル項目の様式([こちら](#))を[日本学術振興会HP](#)から取得し、電子申請システムにアップロードして研究計画調書(PDFファイル)を作成

- ・研究計画調書はモノクロ(グレースケール)印刷を行い審査委員に送付されるため、印刷した際、内容が不鮮明とならないよう留意してください。
- ・「操作手順」は[こちら](#)、Wordファイルの「記入例・作成上の注意」は、[こちら](#)。

#### 【提出（送信）の流れ】

- ① 科研費電子申請システム([こちら](#))にログインし、「操作手順」「記入例・作成上の注意」をご参照の上、作成してください。
- ② 【確認完了・提出】をクリック(データを送信)し、下記、提出要領により紙媒体で各様式1部を提出。
- ③ 修正がない場合は、このまま提出完了。
- ④ 修正がある場合は、紙媒体とデータを返却しますので、修正後【確認完了・提出】をクリックし、下記、提出要領により各様式1部を再提出。

提出要領：	・『提出確認用』の文字がないもの
	・両面印刷
	・左端の糊付けは不要

#### 【注意事項】

- ・令和4年9月30日時点に府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に「科研費の応募資格有り」として登録されていた研究者(下記《前年秋の公募時期に応募できなかった研究者とは》の「2」に該当する研究者)は、日本学術振興会へ事前に経緯説明書を提出する必要がありますので、4月7日(金)までに研究支援課へご連絡ください。
- ・e-Radへの登録時期によって、電子申請システムのWeb入力が可能となる時期が変わります(Web入力開始スケジュールを確認([こちら](#)))ので、申請を希望される方は「(e-Rad)

研究者番号登録/変更/転入/削除(退職・転出)依頼書」を早急にご提出ください。(本学への着任前でも登録できます。)

《前年秋の公募時期に応募できなかった研究者とは》

1. 令和4(2022)年10月1日以降に科学研究費助成事業の応募資格を得、かつ文部科学省及び日本学術振興会が公募を行う以下の研究種目(※)に応募していない者
2. 令和4(2022)年度に産前産後の休暇又は育児休業を取得していたため、文部科学省及び日本学術振興会が公募を行う以下の研究種目(※)に応募していない者  
(公募期間中に当該休暇等を取得していたかどうかは問いません)
3. 本来は応募資格がなかったが、研究者の責によらない何らかの事情(例:e-Radの研究情報情報の更新漏れ等)によりe-Radに登録されていた研究者

(e-Radとは、府省共通研究開発管理システム(以下、「e-Rad」という。))

(※) 令和5(2023)年度科研費のうち「特別推進研究」「学術変革領域研究」「基盤研究」「挑戦的研究」「若手研究」の研究種目をいう。